

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	下呂市立尾崎小学校		
実 施 期 間	平成25年11月9日(土)		
実 施 概 要	1 家族参観 (学習発表会) 2 弁当の日		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	82人	計 92人
	地域関係者	10人	
実 施 状 況	1 もみじ学習発表会 (1) ねらい…教科や総合的な学習の時間の学習成果を発表するとともに、取り組みを通して仲間や自分のよさを認め合う。 (2) 内 容…各学年の発表 (スイミー, トマトふしぎ発見等), クラブの発表及び展示, 市音楽会での合唱披露 2 弁当の日 (1) ねらい…日本人の主食であるご飯でおにぎりをつくり「命の要である食」についての意識と実践力を高める。 (2) 内 容…お米を洗い, ご飯を炊いて, おにぎりを作り, 後かたづけまでする。		
成果及び課題	1 もみじ学習発表会 (1) 身近な自然・文化・産業等について学んだことを他学年の児童や保護者に発表することを通して, ふるさとを大切にしている心情を培うことができた。また, 発表会のめあてや学級の取り組み目標を大切にしながら取り組むことを通して学級の凝集度を高めることができた。 (2) 取り組み時間をはじめとする教育課程上の位置づけを見直しながら, よりよい目的・内容・方法について改善を図る必要がある。 2 弁当の日 (1) 派手な弁当づくりではなく自分でやりきることのできるおにぎりづくりをテーマとしたことや, 準備や片付けまできちんと行うことを各家庭へ呼びかけ, 実践につなげることができた。 (2) もみじ学習発表会と同日に実施することのメリットとデメリットを整理したうえで, 来年度の方向を検討する。		